

第49回高岡地区中学校総合選手権大会 陸上競技実施要項

1 期 日 平成26年5月31日(土)～6月1日(日)

2 日 程	31日(土)	1日(日)
学校受付	8:00	7:30
顧問会議	9:00	8:30
開会式	9:30	
役員打ち合わせ	10:00	9:00
競技開始	10:30	9:30
閉会式		15:10

3 会 場 高岡市宮城光寺陸上競技場 高岡市宮城光寺字登立137 TEL 0766-44-6785

4 実施内容

(1) 競技種目

男子(18種目)
1年100m、◎1年1500m、1年走幅跳、◎1年4×100mR 2年100m、3年100m ◎共通200m、共通400m、◎共通800m、共通1500m ◎共通3000m、共通110mH、共通4×100mR 共通走高跳 ◎共通走幅跳、共通砲丸投、◎共通棒高跳、 ◎共通四種競技 (①110mH、②砲丸投、③走高跳、④400m)
女子(14種目)
1年100m、1年走幅跳、◎1年4×100mR 2年100m、3年100m ◎共通200m、◎共通800m、共通1500m、 共通100mH、共通4×100mR 共通走高跳、◎共通走幅跳、共通砲丸投 ◎共通四種競技 (①100mH、②走高跳、③砲丸投、④200m)
オープン(3種目)
◎1年女子800m ◎共通男子3000m(参加人数制限無し)、共通女子1500m(参加人数制限無し)

◎印は、第1日目の実施種目

(2) 出場規定

- ① 1校1種目2名まで、1人2種目以内(リレー、オープンを除く)とする。
- ② 学年指定種目については、その該当学年の生徒のみが出場できる。
共通種目においては、学年の枠を超えて全ての生徒が出場できる。
但し、1年生の場合、1年4×100mRと共通4×100mRを兼ねることはできない。
- ③ 1校より1種目に2名参加できるが、競技運営上、厳選して申し込むこと。

5 競技規定

- (1) 競技はすべて「2014年度日本陸上競技規則」による。
- (2) 男女別「学校対抗」とし、各種目の得点は、1位8点、2位7点・・・8位1点とする。
ただし、申し込み受付時点で出場者が7名以下の場合、1位の得点をその出場数とし、以下1点刻みとする。
同得点の場合は、上位入賞の多少によって決定する。
- (3) 本大会は、第52回県中学校総合選手権大会及び、第60回全日本通信陸上富山県大会の予選を兼ねる。

6 表 彰 学校対抗男女総合 1位～3位 リレー・個人種目 1位～3位

7 申し込み

- (1) 申込期日 5月20日(火)必着
(5月23日(金)13:00～プログラム編成：伏木中学校コンピュータ室)
- (2) 申込先 高岡地区中学校体育連盟陸上競技主任 高岡市立伏木中学校 大野 尚志
- (3) 申込方法
 - ① 規定の申込用紙を男女別に作成して、**正・副 共に1部ずつ**(合計2部)提出する。
 - ② 申込用紙は「地区大会陸上申込2014」ファイル(エクセル)を利用する。
(E-MAILにて配布。必要事項を入力することで、申込用紙を作成できる。)
 - ③ **出場選手コンピュータ登録の都合上、事前に選手データをE-MAILで送付する。**
(「地区大会陸上申込2014」ファイルを利用して申込書を作成し、それを送付する。)
※送付先…高岡市立伏木中学校 大野 尚志 E-MAIL ono-masashi@tym.ed.jp
ファイル名は「地区大会陸上申込2014(学校名)」をお願いします。
学校名 例) 伏木中
- (4) ナンバーカード(ゼッケン番号)
 - ① 4桁番号を使用する。
例…伏木中学校の場合 5601
(学校番号56+選手番号01～)
 - ② 男子は黒、女子は赤で、ナンバーを記入する。
 - ③ 選手に割り当てたナンバーは年間を通じて同じナンバーを使用する。また、原則**1人の選手が3年間同じナンバーを使う**ようにする。(陸上競技部の無い中学校についてはその限りではない。)

8 その他

- (1) 本大会の上位入賞者は、第52回県中学校総合選手権大会及び、第60回全日本通信陸上富山県大会出場権を得る。
《県総合選手権大会》トラック…6位、四種競技・フィールド競技…4位、リレー…6位
《通信陸上》トラック・フィールド競技、リレー…6位、四種競技…4位
- (2) 競技日程
おおむね、県総合選手権大会の競技日程に準じて実施。但し、運営上、順番が入れ替わることもある。

競 技 注 意 事 項

- 1 本競技会は、2014年（平成26年度）日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項により行う。
- 2 招集について
 - ①招集開始時間 ---- 〈トラック・フィールド競技とも〉 競技開始時刻の1時間前
 - ②招集完了時間 ---- 〈トラック・フィールド競技とも〉 競技開始時刻の20分前
 - ③招 集 場 所 ---- ゴール地点の約30m先の出入口ゲートに設置してあるテント内。
- 3 腰ナンバーカード（腰番号布）について
 - *トラック競技に出場する選手は右側腰部に付ける。（リレーは第4走者のみ）
 - ①受け取り ---- 各競技のスタート地点で腰ナンバーカードを付ける。
 - ②回 収 ---- ゴール後、すぐにその場で係員に返す。
- 4 トラック種目のスタートについて
不正スタートについては旧規則で行う。ただし、混成競技については新規則を適用する。
- 5 走高跳・棒高跳のバーの上げ方、及び走幅跳の計測ラインについて
 - 走幅跳（男子）4m50（女子）3m70 ○1年走幅跳（男子）4m00（女子）3m50
 - 走高跳（男子）1m25（練習）1m30 1m35 1m40 1m45 1m50 1m55 1m60（以降3cmずつあげる）
（女子）1m15（練習）1m20 1m25 1m30 1m35 1m40 1m45（以降3cmずつあげる）
 - 棒高跳 2m00（練習）2m10 2m20 2m30 2m40 2m50 2m60（以降10cmずつあげる）
 - 四種競技 走高跳（男子）1m15（練習）1m20 1m25 1m30 1m35 1m40（以降5cmずつあげる）
（女子）1m05（練習）1m10 1m15 1m20 1m25 1m30（以降5cmずつあげる）

（ただし、競技前に選手のレベルを考慮して変更する場合もある。）
- 6 リレー競技について
 - (1) 予選、決勝ともに、招集の際に、招集用紙にオーダーを記入する。
 - (2) 決勝に進出したチームは、プログラム記載の選手から、2名まで交替して出場できる。
- 7 オープン種目について
 - (1) 競技普及のために、1年女子800m（2名）、共通男子3000mと共通女子1500m（正選手2名以外）をオープン種目として実施する。
- 8 応援について
競技の観戦や応援はスタンドで行い、競技役員及び競技者以外は、グラウンド内に立ち入らないこと。
また、メインスタンドでの集団応援は禁止とする。（選手への援助と思われる行為があった場合、選手は失格となることもある）
- 9 表彰について
 - (1) 個人種目、リレー、学校対抗とも3位までを表彰する。
 - (2) 学校対抗得点は、1位8点、2位7点、3位6点・・・8位1点とする。
ただし、申し込み受付時点で出場者が7名以下の場合、1位の得点をその出場数とし、以下1点刻みとする。
同得点の場合は、上位入賞の多少によって決定する。
- 10 その他
本大会の上位入賞者は、県総合選手権大会、通信大会への出場権を得る。
《県総合選手権大会》トラック…6位、四種競技・フィールド競技…4位、リレー…6位
《通 信 陸 上》トラック・フィールド競技、リレー…6位、四種競技…4位
※通信陸上共通100mに関しては、決勝での記録ランキング上位6名とする。
プログラムの最後に通信大会の標準記録を掲載する予定です。